

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月10日

計画の名称	安全・快適なまちづくりに向けた生活環境基盤整備（防災・安全）（第3期）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	久慈市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	795	A	795	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	久慈処理区の処理場の老朽化対策率を0%（R3当初）から100%（R7末）に増加させる 久慈処理区の処理場の老朽化対策率 改築・更新済施設数（箇所）/改築・更新が必要な施設数（箇所）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	久慈市	直接	久慈市	終末処理場	改築	ストックマネジメント計画	ストックマネジメント計画策定	久慈市						45	-	策定済
	A07-002	下水道	一般	久慈市	直接	久慈市	終末処理場	改築	浄化センター(改築更新)	沈砂溜ポンプ棟施設、水処理施設、汚泥処理施設、消毒放流ポンプ棟施設、管理棟施設、耐震補強	久慈市						750	-	策定済
												小計					795		
												合計					795		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	15	8			
計画別流用増 減額 (b)	0	3			
交付額 (c=a+b)	15	5			
前年度からの繰越額 (d)	0	9			
支払済額 (e)	6	14			
翌年度繰越額 (f)	9	0			
うち未契約繰越額(g)	1	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	6.66	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

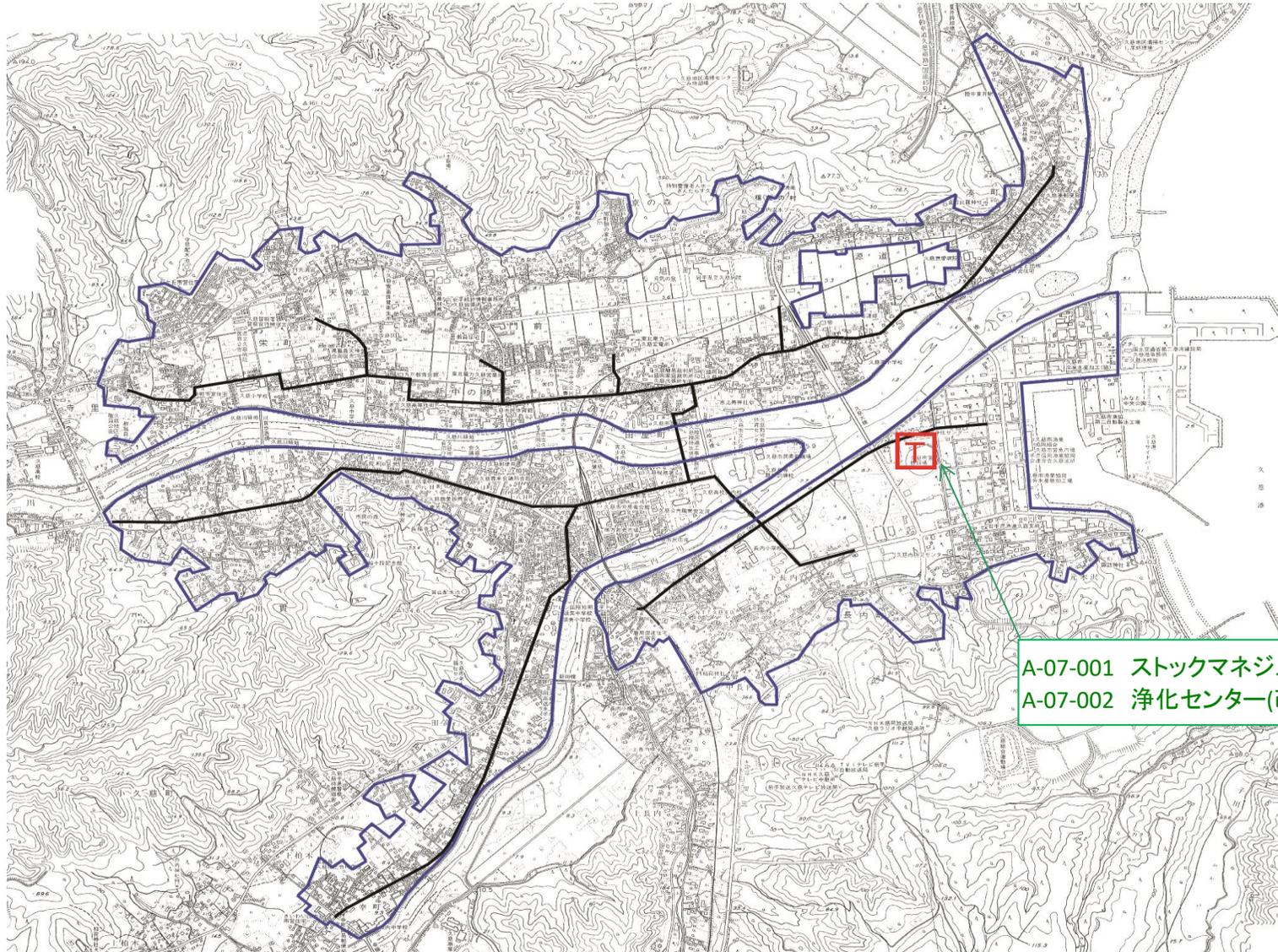
計画の名称： 安全・快適なまちづくりに向けた生活環境基盤整備（防災・安全）（第3期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との適合性 1) 都道府県構想（見直し予定を含む）に適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画との適合性 2) 市町村独自の下水道整備計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標値および内容の妥当性 1) 計画人口は適正な数値となっている。（人口普及率等を目標とした場合）	○
I. 目標の妥当性 目標値および内容の妥当性 2) 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（老朽化対策）	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 下水道整備が、他の汚水処理施設の位置より優位となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が得られる事業で構成されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 河川等の水質改善に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 3) 地震、降雨等により生じる災害を防止する施設を設置する計画となっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 市町村独自の中期計画に基づいた計画になっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 都道府県構想により定められた目標と整合する計画になっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 3) 断続的な汚水処理（雨水処理）の展開が見込まれる。	○

(参考様式3)(参考図面)

計画の名称	安全、快適なまちづくりに向けた生活環境基盤整備(防災・安全)(第3期)		交付対象	久慈市
計画の期間	令和3年度～令和7年度(5年間)			

事業計画図(汚水)



A-07-001 スtockマネジメント計画
A-07-002 浄化センター(改築更新)



凡 例	
	下水道法による 事業計画区域
	幹線
	処理場
整備予定箇所の色分け	
	新設
	増設
	改築(更新)
	面整備区域